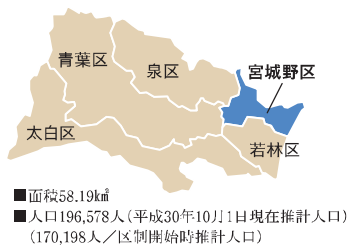


仙台市各区のあゆみ [宮城野区]



●宮城野区の概要

宮城野区は、仙台市の北東部に位置し、新しい都心として整備の進む仙台駅東地区から国際拠点港湾である仙台塩釜港にかけて広がる区域です。本市の都市機能の一部を担う「都心および周辺地域」、比較的早い時期に開発され成熟した住宅地が広がる「丘陵住宅地域」、県民の森などの自然環境や豊かな田園、新しい住宅地も形成されつつある「北部住宅・田園地域」、仙台塩釜港を中心に物流と産業の拠点になる一方、豊かな田園と住宅地域も併せ持つ「東部住宅・産業・田園地域」から構成されています。

●宮城野区のあゆみ

- 平成元年 1989年 仙台市の政令指定都市移行により宮城野区誕生
- 平成12年 2000年 JR仙石線地下新線開業
- 平成16年 2004年 JR仙石線小鶴新田駅開業
- 平成19年 2007年 仙台市新田東総合運動場(元気フィールド仙台)オープン
- 平成23年 2011年 仙台アンパンマンこどもミュージアム&モールオープン
- 平成24年 2012年 宮城野区文化センター開館
- 平成25年 2013年 仙台駅東第二土地区画整理事業完了
- 平成27年 2015年 仙台うみの杜水族館オープン
- 平成28年 2016年 海岸公園岡田地区一部利用再開
- 平成29年 2017年 海岸公園岡田地区全面利用再開



仙台駅東地区

平成元年1989年撮影
(「伸びゆく宮城」河北新報社より)

当時の写真には、仙台駅から東側に延びるJR仙石線の線路が写っています。当時、踏切による交通渋滞が発生していたため、仙石線側を地下化する計画が開始され、「陸前原ノ町駅」までの地下化が平成12年に完成しました。また仙台駅東地区の土地区画整理事業によって、都市施設の整備と市街地環境の更新が進められてきました。

■仙台駅東第二土地区画整理事業



整理前の状況(昭和62年)



整理後の状況(平成26年)



平成19年 2007.5
新田東総合運動場(元気フィールド仙台)オープン



平成23年 2011.7
仙台アンパンマンこどもミュージアム&モールオープン